

# 徳島の「夏」開幕

## 阿波踊りが今年も盛大に開催！！

# 系でんわ

【発行】

リハビリセンター  
グリーン丈六  
広報委員会

徳島市丈六町  
山根51番  
088 (645) 2112



第296号



## 納涼祭 再開

徳島の夏の風物詩である「阿波踊り」が昨年に続き、今年も8月12日から15日までの4日間、開催します。全国から100万人を超える観光客が訪れる、徳島の一大イベントです。



鉦や太鼓などの鳴り物、力強くダイナミックで自由に大きく踊る男踊

り、艶っぽく上品に踊る女踊りなど阿波踊りは見どころ満載です。感染対策、暑さ対策を行って徳島の夏を楽しみたいですね。当施設では新型コロナウイルス感染症の流行により中止していた納涼祭を9月2日(土)に行います。た



こ焼き、焼きそばなどの屋台やヨーヨー釣り、くじ引きなどを用意しております。また、納涼祭の締めには阿波踊りを予定しております。4年ぶりの開催ということで職員も準備に手間取っておりますが、ご利用者様、ご家族様に楽しんでいただける納涼祭にしたいと思っております。

## 土用の丑の日

ます。ぜひ、ご参加ください。  
(事務 新濱大輔)

7月30日は「土用の丑の日」でした。土用の丑の日はうなぎを食べることが風習となっていますが、なげうなぎを食べるようになったのかご存じでしょうか？



提供した行事食

習が広まったのは江戸時代と言われています。元々夏のウナギは人気がなく、あまり食べられていませんでした。そこでうなぎ屋が江戸時代に活躍した平賀源内に相談し、「丑の日だから『う』の付くものを食べる」と縁起がいい」という語呂合わせを

発案。うなぎ屋が宣伝を行ったところ大繁盛。それ以来、「土用の丑の日にはうなぎを食べる」という風習が根付いたと言われています。

うなぎには疲労回復効果のあるビタミンB1、骨や歯を作るカルシウム、DHAやEPAといった不飽和脂肪酸、目や粘膜の健康を保ち抵抗力を高めるレチノールなど、身体に良い栄養素がたくさん含まれています。年々値上がりが続けるうなぎですが、美味しく栄養価も高いのでぜひ食べたいですね。

グリーン丈六ではちらし寿司の上になぎを豪華に盛り付け、ご利用者様に提供しました。「うなぎ美味しかった〜」「今日は豪華やなあ」と喜ばれていました。

これからもご利用者様に季節を感じ、喜んでいただける食事を提供して参ります。

(調理師 片山さつき)

## リハビリテーション科紹介

当施設のリハビリテーション科は、入所・通所・訪問の三部門に分れ、計12名のセラピストが在籍しております。

入所リハビリでは、ご利用者様や

ご家族様のご意向や目標に依りて、提供するリハビリの内容を変更しております。在宅復帰を目指す方には施設内で行うリハビリ以外にも、家屋状況の調査やご動作確認などを行い、ご利用者様の希望に添えるよう努力しております。また、長期で療養されている方には、自立した生活が継続して送れるよう多職種共同で支援させていただいております。

通所リハビリ、訪問リハビリについては、ご自宅で生活しているご利用者様がこれからも安心して在宅生活を送れるように、またその生活が継続できるように自宅環境に合わせたリハビリを提供しております。

グループ間の連携も密であり、田岡病院から言語聴覚士が来設し、定期的に嚥下状態の把握を行ったり、病院のリハビリ職員が当施設で勤務



を行ったりしております。

これからもご利用者様に適切なリハビリが提供できるよう、リハビリテーション科の職員一同、努力してまいります。

(リハビリテーション科 津司洋人)



## 通所だより

毎日、朝早くから暑い日が続いていますね。ご利用者様に昔の夏のことを聞くと、「昔はエアコンやなかった」「うちわと扇風機でいけたのになあ」と仰られており、今では考えられないですね。

さて、今月の壁画前のテーマは「夏祭り」です。ご利用者様が子供の頃の思い出を聞くと、地域ごとに学校の校庭や神社でやぐらを組んで盆踊りを踊ったり、のど自慢大会を



今月の壁画

したそうです。また、屋台もたそうですが今のお祭りのように種類は多くなく、「たこ焼き」「わたがし」「アイスキャンディー」「かき氷」が主流だったそうです。

夏祭りに行き迷子になってしまったこと、祭りの最中に兄弟喧嘩をしたこと、花火は今ののように種類も多くなるとドーンと音がして終わっていたことなど、いろいろな思い出を話してくださいました。今とは全然違いますね。

暑さ寒さも彼岸まで。まだまだ暑い日は続きそうですが、くれぐれも無理をせず、施設に來られた際は遠慮なく職員に声をかけてください。

(通所リハビリ 網本康恵)

## 職員紹介

- ①自己アピール
- ②これからの目標
- ③グリーン丈六のいい所



久保 馨 (施設管理) 4年

- ① 辛抱強い所
- ② 設備に不具合があれば適切に対応する
- ③ 職員同士の仲がいいこと



田和 裕哉 (リハ科) 2年

- ① 利用者様に向き合った対応をこころがけています。
- ② リハビリの質を向上できるように努力していきます
- ③ 職員間で意見交換しやすい

・リハビリの介入回数が多い



吉良 真太郎 (介護部) 新人

- ① 素直なところ
- ② 1日でも早く仕事に慣れたいです
- ③ 先輩職員がみんないい人です



### 【施設の予定】

- 8月14日 リハビリ実習
- 8月27日 ワックスがけ
- 9月2日 納涼祭
- 9月3日 開設記念日

